

2023年12月7日 第2544回例会  
12月第1例会

RI会長テーマ: Create Hope in the World  
「世界に希望を生み出そう」

本年度会長テーマ Build FUTURE  
「50年の過去に感謝し、50年先の未来を築こう」

## 「疾病予防と治療月間」

### ◆ 会長時間 ◆

諏訪(浩)会長

#### 【疾病予防と治療月間によせて】

ロータリーは自己教育運動です。



12月はRIの定める「疾病予防と治療月間」です。世界には基本的な医療を受けられない人々が4億人もいて、病気、そしてその結果貧困で苦しんでいる人々が数百万人いると

言われています。このような世界規模で救済が必要な問題は、ロータリーが得意とするところです。

ワクチンの提供を含む病気の予防、治療を含む患者支援、衛生教育など、RIは私たちロータリアンの寄付や活動を統合して、ロータリー財団と共に積極的に取り組んでいます。ロータリアンとして、また、クラブとしては、このようなRIとロータリー財団の活動に最大限の協力をすることが望まれます。具体的には、まず、ロータリー財団への寄付は皆さんよくご存じの通りです。11月の財団月間には皆さんからのご寄付をお願いしておりますし、「百万ドルの食事」では、いただいている例会食費よりも安価な食事にすることによって、その差額をロータリー財団に寄付しています。このような寄付がロータリーの7つの重点分野（注）の一つである「疾病予防と治療」にも振り分けられています。

RIが主導する奉仕の中でも、ロータリーが最優先事項であると定めているのが「ポリオ・プラス」と名付けられたポリオ根絶運動です。ポリオ・プラスはポリオ根絶が証明されるまで他の全てのプログ

ラムに優先されると定められています。現在、野生型ポリオウイルスの発症が報告されているのは、アフガニスタンとパキスタンの2カ国のみになりましたが、ポリオを完全に根絶するためには、まだまだ運動の継続が必要です。10月24日の世界ポリオデーには、世界中のロータリークラブが「End Polio Now」の赤いTシャツを着て、ポリオ根絶の意義を伝えるイベントや募金活動を行っています。

そして、近年、この疾病予防と治療という分野で注目されているのが「メンタルヘルス」です。WHOによると、世界で2億6千万人以上の人がうつ病に苦しんでいます。これは私たちの社会生活に甚大な影響を与えたコロナ禍で顕著になりました。メンタルヘルスを害することは、国によっては「ダメ人間」のレッテルを貼られるため口外できず、これまで社会の中で無視されてきました。しかし、今年度はマッキナリーRI会長が、心の健康の問題に伴う偏見を解消し、メンタルヘルスのニーズに関する認識を向上させ、メンタルヘルスの支援や治療を受けやすくすることに対して私たちに協力を呼びかけています。これはロータリーが重視するDEIのD（ダイバーシティ＝多様性）を認めることにも繋がります。

今後は、これまでの疾病予防と治療に加えて、メンタルヘルスの維持向上を意識して活動していきたいものです。

（注）「7つの重点分野」とは、ロータリー財団がグローバル補助金によって支援する奉仕活動のカテゴリーです。「平和と紛争予防／紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率 向上、経済と地域社会の発展、環境」

## ● 会務報告 吉田(大)幹事

- ❏ ロータリーレートが1ドル147円（11月まで149円）に変更になりました。
- ❏ 次週14日例会は年次総会となっておりますので、多数のご出席をお願いいたします。
- ❏ 例会終了後、4階「アマリリス」において12月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

## ● 委員会報告

### ❏ プログラム・出席委員会

#### 出席報告 南條副委員長

本日（12月7日・木曜日）

会員数	90名	出席者	80名
欠席者	10名	ご来客	3名
ご来賓	0名	ゲスト	1名
		計	84名

4週前の例会2023年11月2日・木曜日

出席率 100%

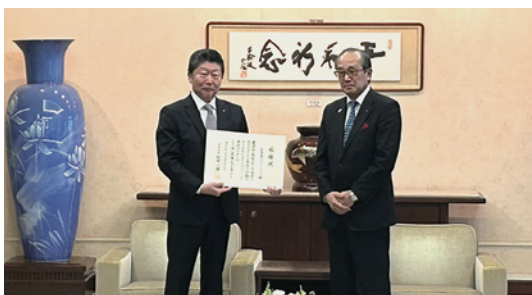


### ❏ 地域・環境委員会 瀬崎委員長

#### 「見守りジャンパー贈呈」

12月5日、10回目となる子ども見守りジャンパーの贈呈式を広島市役所本庁で行い、松井一實広島市長より感謝状をいただきました。

当クラブは保護者や地域の皆様の子どもの見守り活動の際、ジャンパーを着用していただくことが犯罪の抑止力となり、地域全体での防犯意識の向上につながると考えております。今後も子どもの安全安心のための取組みを継続していきたいと思っています。



## ● 会員記念日

### 🎂 12月お誕生日おめでとうございます。

(7名)

隅田君	諏訪(浩)君	
新原君	土井(英)君	大本君
川西君	原君	



## ● スマイルボックス SAA 村上(健)委員長

### 👤 小田君（自主申告・大枚）

このたび長女 佳奈子が、税理士試験に最終合格し、来年税理士登録することになりました。苦節10年の受験期間でした。昨年年末の結婚が良い方向に作用したのかとも思います。配偶者も今年税理士登録しており、夫婦で頑張っで欲しいと願って、2つの祝い事として出宝させていただきます。

### 👤 瀬崎君

経済レポート(赤)10月31日号に、広島電鉄・日本電気・レシップの3社は、新乗車券システムの開発を進めている、との記事が掲載されていました。

新乗車券サービスの名称は「MOBIRY DAYS (モビリーデイズ)」。同サービスの開始は来年9月を予定しており、スマホのQRコード以外にICカード利用も可能だそうです。

### 👤 紫雀会優秀成績者の皆様

紫雀会11月例会での優勝はOBの高田さんでした。2位の木本君、3位の笹野君、出宝をよろしくお祈いします。

現役の皆様！ダブルの出宝ができる様頑張ってください。

## ● スマンボックス

### 👤 吉田(浩)君

12月3日、栗林良吏後援会パーティーがANAクラウンプラザホテル広島にて開催されました。大変盛り上がる中、WBC優勝のゴールドメダルをお預かりして各テーブルを栗林選手と回っていたところ、会場にいられていた後援会の方と接触し、ゴールドメダルを落としてしまいました。残りのテーブルを回る際の皆様の冷たい視線を感じながら生きた心地がしませんでした。



ロータリーの基礎知識(第2回)

広島西ロータリークラブ  
ロータリー情報委員会



ロータリー情報委員会 古本 竜一 副委員長

自己教育運動

ロータリーはどんな団体か？

社会奉仕団体はロータリーの一面に過ぎない

ロータリーは「個々のロータリアンの自己教育運動」によって奉仕する人を育てる団体」

ロータリーは人を作る

“Rotary’s first job is to build men.”

「ロータリーの第一の仕事は人を作ること」

「ロータリークラブの真価は、金銭をいくら集めたか、計画をどれだけ実践したかではなく、そのクラブがどんなロータリアンを育てたか、に尽きる。金品を社会に寄贈して奉仕するのは、ロータリーの本義ではない。奉仕する人を育成して社会に寄贈するのがロータリーである」

(1974-1975 ウィリアム・ロビンズRI会長)

クラブはRIの僕(しもべ)ではない

「現在日本のロータリーにおいて発生しつつある大混乱は、ロータリーが個人奉仕を中心とする社交団体であり、この団体の支えの上にRIの組織があり、従って、ロータリーの理論の探求および開発は、第一次的に各ロータリアンにあることを忘れ、各ロータリアンと各ロータリークラブがこのような理論構造についての探求を怠り、あたかもRIの忠実な僕(しもべ)たるガバナーの下僕として奉仕のプログラムを強要されるところにある。」 (小堀憲助)

クラブはRIに加盟しているが下部組織ではない(平等)  
クラブは会員にロータリー情報を伝達する責任を負う

ロータリーの「自己教育運動」とは

主要な自己教育の場は例会

「ロータリーの例会は人生の道場だ」 (米山梅吉)

例会に一般社会の不平等を持ち込まない  
縦社会で生きる人間には難しい  
それができる自分になろうとする  
これが「自己教育」になる

ロータリーに他人を罰する法律はない

あるのは自分を律するルールだけ

他人を罰するルールはない  
従って他人を非難することはできない

相手を許せる自分になることも「自己教育」  
「自己教育」によって「人に優しくする心」  
(奉仕の心)が育つ

ロータリアンは社会の全ての人に優しくする

ロータリアンは「人に優しくする心」(奉仕の心)を一般社会でも発揮できる

ロータリアンは...

そうでない人より優越ではない

当たり前「ありがとう」が言える  
そんなロータリアンには「オーラ」が漂う！

ロータリーの実業倫理主義は「利己」を認める

実業倫理主義:

ロータリーの奉仕は職業人が永続的に成功するための奉仕である(シェルドン)

儲けるという職業人として当たり前の行為に「利他」という要素を取り入れ、「利己」と「利他」の調和をどうやって図っていくかを考えること  
「利他」の前に「利己」がある

ロータリーは「利己」宗教ではない

宗教は自我を放棄して神に尽くす(滅私奉公的)と説く(「利他」のみで「利己」を否定する)

「利己」を認めるロータリーと認めない宗教は全く異なる

Service, not Self.は「利己」を否定した宗教的ニュアンスがあるため、後にService above Self.と変更された。





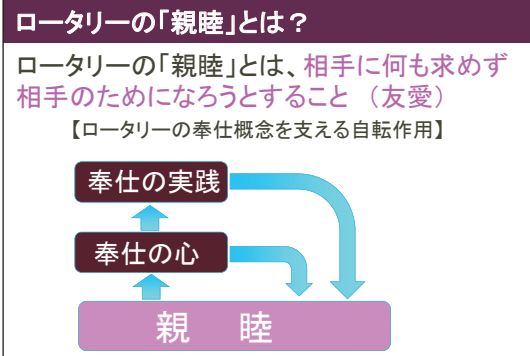
ロータリー情報委員会 原 敬 君

**これは「誤訳」と言っても過言ではない**

「奉仕」: 原語は**SERVICE**  
奉仕と訳したために「滅私奉公」的なニュアンスが加わった

「社会奉仕」: 原語は**COMMUNITY SERVICE**  
社会奉仕だけでなく全ての奉仕を意味する

「親睦」: 原語は**FELLOWSHIP**  
「友愛」と訳すべき



**ロータリーの「親睦」が必要な理由**

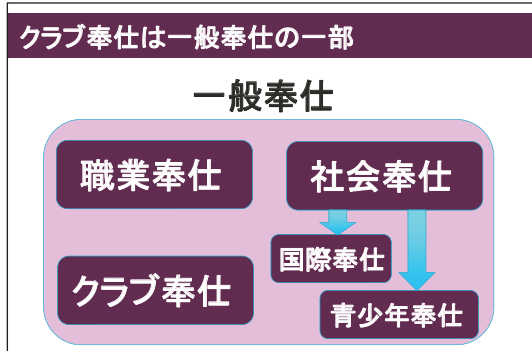
自己教育運動だけでは殺伐とする  
楽しくやることだけでは墮落する

両方を重視して、あくまで「人に優しくする」という「奉仕の心」を養うという目的を持ったロータリーの「親睦」を楽しみながら「自己教育」を行うことにしている

**ロータリーは親睦がすべて？ 大間違い**

「しばしば、ロータリーで親睦を図ることが、ロータリー運動の全てであるように誤解される。また、ゆらぎない親睦こそ、ロータリーが存続する絶対的条件だと考えているクラブもある。しかし、これらの二つの立場からの判断には明らかに批判の余地がある。親睦はロータリー運動そのものではなく、ロータリーという植物が根をはり、成長するためにどうしても必要な、最上の土壌に過ぎないのである。」

(ガイ・ガンディカー著 「ロータリー通解」)



**クラブ奉仕とは？**

「本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるもの」(定款) クラブの改善と発展という共通目標の下で、クラブの管理運営のために与えられた役割を果たすこと

ロータリー運動の一指導者としてクラブの管理運営に当たるクラブ会長を補佐するため、幹事に管理運営の実質的な権限を与え、委員会に配属された全ての会員が会長を補佐しながら、平等の精神のもとで他の奉仕と同じように「人に優しくする心」をもって、クラブの管理運営に関わること

**クラブ奉仕はただの事務処理ではない**

クラブ奉仕の根底には「**どうすればクラブがもっと良くなるのか、将来発展するのか**」という目的意識がある

一般的な事務処理と異なり、効率を最優先しない

平等の精神が必須なので以下はNG:

- 一部の会員だけ(委員長だけ)で進める
- 他の会員への押しつけ
- 事務局に丸投げ

**クラブ奉仕は自己教育の機会**

クラブの改善発展のためにできることなら汗水垂らして実施することは、自己教育の大きな機会

**要点**

ロータリーは「親睦」を基礎とする(すべてではない)「自己教育運動」

「クラブ奉仕」に取り組むことは大きな自己教育の機会となる

ロータリー入門書でその他の知識を得ていただきたい

**卓話予告**

日時	テーマ
12/21(木)	夜間例会並びに家族同伴懇親会

**広島西RC** **検索**

例会日・木曜日 12:30～13:30  
 例会場・ANAクラウンプラザホテル広島  
 会長 諏訪 昭浩  
 幹事 吉田 大蔵

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78  
 リーガロイヤルホテル広島13F  
 TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870  
 E-mail: hwrc@godorc.gr.jp  
 作成・会報雑誌・広報委員会